

# 「秋田内陸線八景」を選定!!

## 内陸線ビューポイントの決定版!!

「走り抜ける内陸線と美しい景色」



第1景 森吉山眺望（阿仁前田～前田南）  
「花の百名山」森吉山が源流の川を渡る内陸線。



第2景 小淵カーブ（前田南～小淵）  
田んぼの中を大きく弧を描くレールがダイナミック。



第3景 荒瀬川橋梁（阿仁合～荒瀬）  
ここから一段と山が深まり、渓谷が連続する。



第4景 大又川橋梁（萱草～笑内）  
沿線一の絶景ポイント。まるで空中遊泳。



第5景 比立内橋梁（比立内～奥阿仁）  
真下では打当川と比立内川が合流。冬はまるで水墨画。



第6景 戸沢ストレート（戸沢）  
上桧木内に向けて延びる一直線の線路。



第7景 下田橋梁（羽後長戸呂～八津）  
トンネルと橋梁と木立の連続。



第8景 秋田駒ヶ岳眺望（羽後太田～角館）  
高山植物豊富な秋田駒ヶ岳。コントラストが絶妙。

紅葉の観光シーズンも終わり、いよいよ冬の季節へ突入しました。

秋田内陸線では、平成元年四月に全線開通してから二十五年を経て、このほど「秋田内陸線八景」を選定いたしました。数多い内陸線の魅力を8つに凝縮したのが「秋田内陸線八景」です。

「秋田内陸線八景」を選定するにあたっては、沿線走り抜ける内陸線と美しい景色とが一体となっている場所を選びました。景色を見ながら列車が来るのが待ち遠しくなること請け合いです。また、「秋田内陸線八景」を楽しみながら、「自分だけの八景」を探してみてくださいいかがでしょうか。

今回「秋田内陸線八景」を決定するにあたり、大館市在住のカメラマン・工藤寿さんにご協力を頂きました。工藤さんは長く内陸線を撮り続け、写真集も出版されております。（左写真8点も工藤さん撮影）

## 内陸線情報コーナー



**9.1～12.29 秋田・津軽由遊バス** 利用期間（10.1～12.31）  
普通列車の乗り降りが自由な特別企画乗車券「秋田・津軽由遊バス」を発売します。秋田エリアと津軽エリアのJR線、秋田内陸縦貫鉄道、由利高原鉄道及び弘南鉄道が対象です。  
問合せ 秋田内陸線旅行センター ☎0186-60-1111

**9.1～12.30 秋田わくわくバス** 利用期間（10.1～12.31）  
普通列車の乗り降りが自由な特別企画乗車券「秋田わくわくバス」を発売します。秋田エリア内のJR線及び秋田内陸縦貫鉄道が対象です。  
問合せ 秋田内陸線旅行センター ☎0186-60-1111

**12.21,22,23 サンタ列車運行**  
車内をクリスマスツリーやイルミネーションで飾ったサンタ列車を運行します。  
運行列車 急行もりよし1号（阿仁合9:17発 - 角館10:23着）  
急行もりよし2号（角館12:17発 - 鷹巣14:13着）  
急行もりよし3号（鷹巣14:24発 - 角館16:22着）

**1.11,12,13 「新春雪見列車・お座敷もりよし号」連結運行**  
お座敷車両と展望車両を連結して、この期間のみ急行もりよし号として運行します。テーブル付のお座敷と窓の大きい展望車両でのんびり雪景色をお楽しみください  
運行列車 急行もりよし1号（阿仁合9:17発 - 角館10:23着）  
急行もりよし2号（角館12:17発 - 鷹巣14:13着）  
急行もりよし3号（鷹巣14:24発 - 角館16:22着）

**12.7～26.3.30 森吉山阿仁スキー場オープン**（阿仁合駅）  
樹氷も見られる森吉山阿仁スキー場の冬季のゴンドラ運行を開始します。樹氷総合案内所は25.1.11～26.3.9まで開設します。問合せ 阿仁スキー場 ☎0186-82-3311

**レストランこくま亭から  
定休日のお知らせ**

12月11日より  
**毎週水曜日が定休**  
となります

## スーパー銭湯それとも居酒屋？ 阿仁合駅とスタシオンに「巨大のれん」お目見え

去る10月、観光客でごった返す内陸線阿仁合駅と角館駅隣接のスタシオンに、観光拠点には少々不釣り合いな巨大な「のれん」がお目見えしました。まさか銭湯か居酒屋でもオープンか？いやいやこれはれっきとした駅名案内であり、「内陸線はこちらですよ」と存在感をアピールしている「のれん」なのです。「のれん」を出してからというもの、観光客が「のれん」をバックに写真撮影に忙しい光景がたくさん見られました。これだと旅の思い出がすぐわかります。

内陸線で「のれん」といえば阿仁前田駅改札にある「温泉のれん」が知られていますが、8月に登場したセカンドネームや今回の「のれん」の他、各駅の看板には個性がたくさんあります。内陸線に乗り、各駅名看板・案内を見比べてみるのも楽しいかも。

